

新年明けましておめでとうございます。

100年に一度と言われる金融危機が实体经济にも波及し、不況の波が世界を覆いつつある中で迎えた新年は、まさにめでたくもあり厳しくもあります。今後は今まで以上に、価値観や環境が大幅に変化するものと変わらないものに分化していくことと思われませんが、J-POWERグループが関与する電気事業は、社会の基底をなす普遍的なものであり、弊社もそのグループの一員として着実に対応していく所存です。

弊社は昨年10月に創立30周年を迎え、コミュニケーションネームを長年ご愛顧いただいた【KDC】から、J-POWERグループのオーナーズエンジニアリングを支える土木・建築分野の専門家集団【JPD】へ変更し、「中期経営ビジョン」を確定しました。

事業内容も電力設備を始めとするアセット関連業務、施工管理、研究・研修などのJ-POWERグループ業務に加え、海外を含む外部事業など多方面に展開しております。

ISOに基づくQMSおよびEMSの定着に加え、一昨年の建築事業部に続き12月には技術センターへ対象範囲を拡大するなど、システムの向上に努めてまいりました。

昨年は30年目の節目だけでなく長年の懸案であった新規社員採用の再開を果すなど、更なる成長のために重要な年であったと言えるでしょう。

今年は、引き続き皆様のニーズとご期待にお応えするとともに、提案力を高め、社員一丸となって取り組んでまいります。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

2009年1月

株式会社開発設計コンサルタント

代表取締役社長 藤野 浩一

